

保護者会サークル

～ ウォルドルフの猫を作りましたよ ～

今回は園長の武末先生にウォルドルフの猫の作り方を教えていただきました。水色、ライトピンク、ライトスキンの三色の別珍の綿の布から好きな色を選び、型紙を切るところから作っていきました。



子どもたちが遊んでいく中で形が崩れていかないように、先の丸い箸で羊毛を押し込みながら詰め、しっかり立つように作っていくのですが、これがなかなか難しいのです。必要量の羊毛を取り分け固く丸めていくのも、先生がされるようにはなかなかできません。毛糸を編むところから・・・など様々な方法で、色々な動物を沢山作られてきた先生だからこそ、ポイントや技術を教えていただけただけで、皆さんも綺麗に作っていかれていたように思います。



一針一針心を込めて作ったぬいぐるみの猫は、もちろん生き物とは比べられません。子どもたちが一匹の「生きた動物とともにいること」を想像させてくれるいい機会を与えてくれることでしょう。